淡雪

令和8年3月
第71号

発行
新潟県スポーツ推進委員協議会
〒950-8570
新潟市中央区新光町4-1
TEL 025-280-5091

編集
新潟県スポーツ推進委員協議会事務局
新潟県観光文化スポーツ部スポーツ課内

会長あいさつ



新潟県スポーツ推進
委員協議会会長
水戸部 照夫

関係各位におかれましては、日ごろからスポーツ推進委員の活動に格別な御理解と御協力を賜り、平素より地域スポーツの振興のため御尽力いただいている皆様に心から敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

今年は「ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック」「2026ワールド・ベースボール・クラシック」「FIFAワールドカップ2026」と、世界規模の大会の開催が予定されています。この「淡雪」が皆様の手元に届くころには、「ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック」「2026ワールド・ベースボール・クラシック」は、終了していることと思いますが、それぞれの大会で日本チーム・選手が活躍し、国内外を大いに盛り上げ、私たちに大きな感動を与えてくれていることと思います。そして、スポーツ推進委員関係では「第67回全国スポーツ推進委員研究協議会」が群馬県高崎市で11月に、「令和８年度北陸地区スポーツ推進委員研修会」が石川県加賀市で６月に、「第65回新潟県スポーツ推進委員大会」が糸魚川市で10月に開催されます。多くのスポーツ推進委員の皆様の参加をお待ちしております。

スポーツは観るものに感動を与えますが、自らスポーツをすることでより大きな感動を得られると思います。地域住民が気軽にスポーツに触れ、健康増進やコミュニティ形成に貢献できるよう、多様なスポーツ活動の機会を作り出しているスポーツ推進委員の存在は、地域社会において非常に重要です。近年日本各地において自然災害が頻発するようになり、地域コミュニティの重要性が改めて浮き彫りになっています。スポーツを通じて地域住民同士の結びつきを深めるスポーツ推進委員の役割は、益々重要になっていると言えるでしょう。

各地域のスポーツ推進委員の皆様におかれましては、地域の実態や課題を理解・認識し、地域の特色やニーズに応じたスポーツ推進に取り組んでいただき、誰もが身近にスポーツを楽しめる環境づくりを推進されますことを心から期待しております。

結びに、皆様の益々の御活躍と各地域での生涯スポーツの発展を祈念申し上げ、巻頭のあいさつといたします。

目次 CONTENTS

◎会長あいさつ
◎第64回新潟県スポーツ推進委員大会／2
◎文部科学大臣表彰受賞者謝辞／3
◎令和７年度地区スポーツフェスティバル／3
◎令和７年度地区別研修会／4
◎生涯スポーツ・体力つくり全国会議2026／6
◎令和６年度スポーツ推進委員リーダー養成講習会／6
◎スポーツ推進委員の活動紹介／7
◎令和７年度表彰者一覧／8
◎令和８年度事業計画／8

第64回新潟県スポーツ推進委員大会

十日町市教育委員会事務局教育文化部　スポーツ振興課　**指　宿　卓　哉**

テ ー マ：スポーツは楽しい！って伝えなきゃ～スポーツの魅力をもっと発信しよう～
期　　日：令和７年９月６日（土）～７日（日）
会　　場：道の駅クロステン十日町　ほか
参加人数：224人

本研修は、「スポーツは楽しい！って伝えなきゃ～スポーツの魅力をもっと発信しよう～」をテーマに、15年ぶりに十日町市で開催されました。

初日は、道の駅クロステン十日町にて開会式と表彰式が行われ、初めに地域でのスポーツ振興に貢献された36名の方々が表彰されました。

続く講演では、（株）スポーツモチベーション 最高技術責任者で、一般社団法人フィジカルトレーナー協会（PTI）代表理事でもある中野ジェームズ修一氏による「運動に対するモチベーションの作り方～人はどうしたら運動するのか？～」という演題でお話しいただきました。

内容としては、スポーツに対するモチベーションをより深く学ぶことの大切さを中心に、スポーツ推進委員の指導者としての責任や地域におけるスポーツ振興へのアプローチについて、再認識する機会となりました。また、具体的な事例の紹介もあり、今後の活動に生かすことができる実践的な知識を得ることができました。

情報交換会では、参加者全員が一堂に会し、意見交換や情報共有を行うことができ、非常に有意義な時間でした。参加者それぞれが持ち寄った経験や知識は、各自の活動にも新しい視点をもたらすと確信しています。

２日目に行われた実技研修は、十日町市総合体育館、吉田クロスカントリー競技場、なかさとアリーナの３会場で、６種目（スマイルボウリング、キンボール、モルック、ノルディックウォーキング、グラウンドゴルフ、ネオホッケー）に分かれて実施しました。各種目の実技研修では、指導にあたり必要な知識と技能を習得するだけでなく、参加者同士のコミュニケーションシーンも多く見受けられました。さらに、お互いの技術を学び合うことでチームワークや信頼関係も強化されました。

今回の研修では、講演や実技研修によるスキルの向上はもちろんのこと、お互いの経験などを語り合い、参加者同士が刺激し合う貴重な経験となりました。また、研修期間中は特に大きな事故もなく、無事に終えることができました。これも本研修に携わっていただいたすべての方々の御協力のおかげです。心から御礼を申し上げます。

今後もスポーツ推進委員の皆さまにご協力をいただきながら、多くの方にスポーツの楽しさを伝える活動ができたら幸いです。





令和７年度　文部科学大臣表彰受賞者謝辞



三条市スポーツ推進委員
田巻　臣介

この度、第66回全国スポーツ推進委員研究協議会長野大会で文部科学大臣表彰を受賞させていただき誠にありがとうございました。私を支えていただいた関係各位に感謝申し上げます。

私は参加者にスポーツやゲームを楽しんでもらうためのヒントをいつも考えています。それは、参加者が「面白そう」と興味を持つことで、ルールを守り、楽しんで、いい汗をかいて「楽しかった！また参加したい！」と思ってもらえる好循環が生まれるはずだからです。嫌々体を動かしても怪我の元です。心と体の健康の為に楽しく体を動かしましょう！これからも市民の健康のために頑張ります。



新潟市スポーツ推進委員
氏田　啓一

この度、第66回全国スポーツ推進委員研究協議会長野大会において、文部科学大臣表彰を受賞させていただき御礼申し上げます。

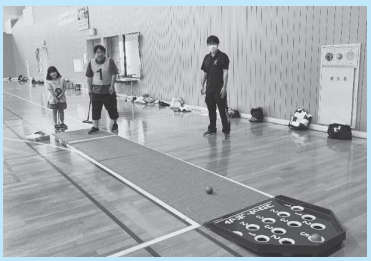
今回の受賞は、行政の皆様の御指導、スポーツ推進委員、地域の皆様、家族の協力・支援のおかげであります。感謝申し上げます。

私自身、スポーツ推進委員活動で人間的成長ができたことは、人生の大きな財産です。これからも、地域の皆様とともに、スポーツを通して健康寿命の向上に努めていきたいと思います。そして、少子高齢化、人口減少地域の活性化を目指し、スポーツの振興・普及に尽力していきたいと思います。

令和７年度　地区スポーツフェスティバル

●佐渡市スポーツ推進委員協議会●

期　日：令和７年９月21日
会　場：両津総合体育館
参加者：64名
種　目：室内モルック・ボッチャ・カローリング
体　験：キンボール・スカットボール・ディスゲッター



佐渡地区では、スポーツ推進委員が子供から高齢者まで様々な世代が楽しく運動・レクリエーション活動を実施し、活気あふれる日々を過ごしてもらえるよう、ニュースポーツの普及に取り組んでいます。

今年度のスポーツフェスティバルは、参加者全員がスポーツを楽しみながら交流を深めることを目的として「ニュースポーツフェスティバル」を開催しました。

このフェスティバルを開催するにあたり、佐渡市スポーツ推進委員は子供も高齢者も楽しめる環境を考慮し、参加したすべての方々に運動の楽しさを実感していただける内容を準備しました。今回の新たな取り組みとして、キンボール、スカットボール、ディスゲッターの体験コーナーを設けました。参加者はこれらのニュースポーツを体験しながら、楽しく体を動かし、世代間や参加者同士の交流を深めることができました。

参加者の中で特に人気が高かった種目は「ボッチャ」で、多くの方が活発に参加し、笑顔が広がりました。今後も研修の成果を活かし、楽しさと有意義さを兼ね備えたスポーツフェスティバルを開催していきます。

令和７年度　地区別研修会

●上越地区研修会●



期　日：令和７年10月５日（日）
会　場：糸魚川市民総合体育館
内　容：実技①「グラウンド・ゴルフ」
　　講　師　青木　庄三　氏
　　糸魚川市グラウンド・ゴルフ協会所属
　　実技②「スポーツウォーキング」
　　講　師　上越市スポーツ推進委員
　　実技③「スローイングビンゴ」
　　講　師　妙高市スポーツ推進委員

今回の研修会は、令和８年度新潟県大会が糸魚川市で行われるため、リハーサルを兼ねた研修会として開催しました。当日の天候不順により、体育館で実施することになりましたが、屋内での実施方法における反省点や課題を把握することができました。

また、スローイングビンゴやスポーツウォーキングなど、普段馴染みのない種目を体験したことで新たな知見を得られ、大変有意義な研修会になりました。

（文責　糸魚川市教育委員会事務局生涯学習課　石井）

●中越地区研修会●



開催地：津南町
会　場：外丸集学校（廃校した小学校の周辺）
期　日：令和７年10月４日（土）
参加者：12市町村71名
テーマ：社会体育による人づくり・つながりづくり・地域づくり
内　容：老若男女が楽しめる自然体験・交流ゲーム
講　師：国立妙高青少年自然の家　企画指導専門職　志賀　亮太　氏

講演では、社会体育が人づくり・つながりづくり・地域づくりに果たす役割や、指導者自身が楽しみ本気で関わることの大切さが語られました。講演後はグラウンドや自然資源を活用した体験や交流ゲームを通じ、世代や立場を超えた交流が生まれました。学びと活動の好循環を実感し、その成果を地域で生かすことで、生涯学習社会の実現につながる研修会となりました。

●下越地区研修会●



期　日：令和７年４月19日（土）～20日（日）
会　場：講演　中条グランドホテル　実技　胎内ライフル射撃場
参加者：43名（うち行政職員12名）
内　容：講演：「パラリンピックの世界を体験
　　～これからの障害者スポーツ普及活動について～」
　　講師：パラアスリート　永田　務　氏
　　実技：ビームライフル体験
　　講師：新潟県ライフル協会　西澤　精一　氏

１日目は2020東京パラリンピック銅メダリストの永田 務 氏をお招きし、パラリンピックでの経験を踏まえた今後の障害者スポーツ普及の在り方について、実体験を交えた講演を行っていただきました。２日目は胎内ライフル射撃場にて「ビームライフル」を体験しました。参加者からは「普段なかなか触れる機会のないスポーツで多くの発見があった」「高齢者や障害者など、誰でも楽しめるスポーツだと感じた」といった声が寄せられました。今回の研修会で得た学びを、今後のスポーツ推進活動にしっかりと活かしていきたいと考えています。

●新潟地区研修会●

開催日　令和８年１月18日（日）
会　場　ホテルオークラ新潟　コンチネンタル
演　題　「リジェネレーションの視点で考えるスポーツ推進委員の新たな役割」
講　師　新潟大学人文社会科学系　工学部・教育学部　村山　敏夫　准教授



「スポーツは楽しいだけではなく、社会を変える力がある。」講演会の冒頭で、村山准教授はそう語られました。スポーツイベントを主催する者には、単なるサステナブル（現状維持）ではなく、リジェネラティブ（再生）の発想が求められています。主催者や参加者一人一人が自身の感覚や価値観をアップデートし、「自分の能力をどこで発揮できるか」を考え、作り手として関わることで、スポーツは地域や社会をより良い方向へ動かしていく力を持つと感じました。私自身もこれまでの活動を振り返るとともに、今後はリジェネラティブの発想を意識し、より地域に根ざした活動を目指していきたいと強く感じました。

●佐渡地区研修会●

【前期】　期日：令和７年６月14日（土）
　　会場：相川体育館
　　【ブロック研修会】参加者48名
【後期】　期日：令和７年11月８日（土）
　　会場：真野小学校体育館
　　【総合研修会】参加者35名



前期の研修は、一般社団法人スポーツリズムトレーニング協会の西條氏をお招きし、リズムを通じて運動能力を高める「スポーツリズムトレーニング」の実技を学びました。リズムステップを通じて脳と筋肉にアプローチするトレーニングを学びました。

後期の研修は、日本オリンピック委員会医科学スタッフの伊澤氏をお招きし、「介護にスポーツをどう取り入れていくか」というテーマで講義が行われました。さらに、「介護予防のためのスポーツ推進委員の役割」についてディスカッションを実施しました。介護に役立つリハビリや運動方法を学ぶことが出来ました。これらの研修で学んだ内容を今後の活動に生かし、さらなるスキルアップを図っていきたいと考えています。

上越地区スポーツ推進委員協議会
中越地区社会体育研究協議会
下越地区スポーツ推進委員協議会
新潟市スポーツ推進委員連盟
佐渡市スポーツ推進委員協議会

― 皆様のスポーツ活動をお手伝いします ―

生涯スポーツ・体力つくり全国会議2026　～人・スポーツ・未来～

新潟県スポーツ推進委員協議会　副会長　和　栗　勝　美

期　日：令和８年２月10日（火）　　会　場：栃木県宇都宮市　栃木県総合文化センター

【概　要】

○趣　　旨：令和４年３月に策定された第３期スポーツ基本計画では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会のスポーツ政策とレガシーの継承・発展に資する重点施策として、共生社会の実現や多様な主体によるスポーツ参画の促進、地域創生・まちづくりなどを挙げており、異なる分野の関係組織が連携して、一体感を持って取組みを推進することが求められている。
本会議ではスポーツに関連する多様な人々が一堂に会し、研究協議や意見交換を行い、第３期スポーツ基本計画を踏まえた今後のスポーツ推進方策について検討する。

○全体テーマ：「スポーツがもたらす新たな価値の発見」

○全　体　会：「次期スポーツ基本計画に向けた期待」

○分　科　会

◎第１分科会：「ガバナンスコードから考える女性が活躍できる環境づくりについて」
～役員登用の課題に着目して～

◎第２分科会：「再認識される「スポーツの価値」の実現を目指したスポーツ関係者の連携と協働」

◎第３分科会：「健康寿命延伸を目指した地域における健康づくり・介護予防の試み」

◎第４分科会：「スポーツがもたらす可能性について」
～デフアスリートからみたスポーツの価値を考える～

会議に参加して

全体会ではスポーツ基本計画３期の中間評価と第４期スポーツ基本計画の策定に向けての方向性が示された。第４期は「多様な主体の参画・共生社会の実現」「スポーツの推進のための環境の整備」「スポーツを通じた地方創生・経済の活性化」「全てのアスリートが自らの持つ可能性を発揮することができる環境の実現」「スポーツインテグリティの確保」の５点が示された。推進委員として多様な主体の参画と共生社会の充実に力を注ぐ必要があることを強く感じた。また、分科会では「健康寿命延命を目指した地域における健康づくり・介護予防の試み」に参加した富山、高知、神奈川のパネリストによる事例発表があり、貯筋をする大切さとそれを支える環境づくりの大切さを学んだ。「担当職員や各種団体の頑張りだけでなく、民から選ばれた組長の判断がカギを握る」という意見が特に印象に残った。

令和６年度　スポーツ推進委員リーダー養成講習会

【カリキュラム・概要】

期　日：令和７年３月８日（土）12時30分～18時15分、９日（日）９時30分～16時00分

会　場：国立オリンピック記念青少年総合センター（センター棟３階311号室）　参加者73名

内　容：講義①　第３期スポーツ基本計画について
講義②　スポーツ推進委員の資質と役割
講義③　地域スポーツ推進と事業計画
講義④　リスクマネジメント
演習①　地域におけるスポーツ環境課題
講義⑤　総合型地域スポーツクラブの育成と取り組み
講義⑥　マネジメントと連絡調整
演習②　連絡調整の具現化－総合型クラブとスポーツ推進委員の関わり－
演習③　スポーツ推進委員の選任と委嘱
演習④　初任者研修のあり方

【講習会に参加して】

三条市スポーツ推進委員　矢島　一憲

全国規模の講習会は自分自身初めての参加で、２日間ぎっしりな内容でしたが、部活動の地域展開や地域でのスポーツ活動の現状を知ることができ、充実した時間でした。また、演習では全国各地の現状をより詳しく聞くことができ、今後の参考になることがたくさんありました。

この講習会で学んだ知識を今後大いに活用し、みんなと一緒にいい汗を流して、たくさんの笑顔が見られたらいいなと思います。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

村上市スポーツ推進委員　大滝　仁志

２日間の講習会に参加させていただきスポーツ推進委員について多くのことを学ぶことができました。その中で感じたことは、中学校部活動の地域展開を受けて、多様性を求める子供たちに「競技以外にも体を動かして心身の健康増進を図ることができる環境」をスポーツ推進委員なら提供できるのではないかということです。

スポーツ推進委員の活動紹介

【上越市】

上越市スポーツ推進委員会の自主組織は、会長・副会長・本部幹事・地区幹事の役員体制で事業を展開しています。地区は全66人の委員を中学校区で５地区に分けて組織しており、「前期スキルアップ研修」「後期スキルアップ研修」「ファミリー綱引き大会」「普通救命講習」「備品管理」などの事業や研修を輪番で主幹する他、自主事業を展開しています。

本部幹事会は会長・副会長・幹事長・広報・庶務・会計の７名で組織しており各地区、市、地区、県との連絡調整を行う他「写真入り名簿の作成」「広報誌の作成」「独自予算の会計」「地区総合研修」を担当するなど会務全体を掌理しています。

令和７年度の前期スキルアップ研修会を紹介します。

日　時：７月14日（月）19時～21時
会　場：八千浦交流館はまぐみ
種　目：カローリング
主　幹：直江津地区
参加者：26人



参加者全員で、コートを作るところからはじめ、得点の数え方、得点票のつけ方、反則など細部について細かな点まで説明を受け確認をしました。その後、参加者を４グループに分け対戦をしながら確認しました。暑い体育館の中でしたが、「積極的な質問があったり」「参加者の歓声が上がったり」するなど、楽しみながら研修することができました。

今後も組織の主体性を大切にしながら、委員全員が楽しくスポーツスポーツ活動を推進していく組織作りに努めていきます。

（文責：上越市スポーツ推進委員会会長　竹内　昭彦）

【妙高市】



妙高市では現在29名のスポーツ推進委員が活動し、スポーツや運動を通じた市民の健康づくりや体力の維持増進を図るため、実技指導や助言、各種スポーツ大会の企画運営・協力など、各地域や団体と連携しながら幅広い活動を行っています。

当市では、誰でも気軽に参加できるスポーツの普及をテーマに「ボッチャ交流大会」を開催しています。

今年度は新潟県ボッチャ協会より講師をお招きし、試合での実技指導や審判を行っていただきました。

大会は今年で５回目を迎え、年々、参加者のレベルも向上しており、白熱した試合が展開されています。今後もより多くの方に参加していただけるよう大会運営にとどまらず、小中学校や地域での出前講座や市主催のイベントでの体験ブースを展開するなど、ボッチャ競技の楽しさや奥深さを広く発信していきます。

また、スポーツ推進委員の資質向上を図るため定期的に研修への参加や定例会・実技研修会を実施しています。意見交換を行いながら地域の実情に応じた活動内容の検討や課題の共有を図り、委員が主体的に活動できる体制づくりに努めています。

今後もスポーツを通じた健康づくりはもちろん、人と人とのつながりを深め、地域コミュニティの活性化につながるよう、創意工夫を重ねながら、市民に寄り添ったスポーツ推進に取り組んでいきます。

令和７年度　全国連合表彰・中ブロック表彰・北陸地区表彰・県スポ推表彰

公益社団法人　全国スポーツ推進委員連合表彰				
☆功労者表彰				
伊藤　正美（新潟市）	田中　義昭（長岡市）	河崎　洋子（三条市）	保坂　洋一（十日町市）	
☆30年勤続表彰				
佐藤　正敏（小千谷市）	関崎　幸雄（見附市）	小林　　博（燕市）	西野　要一（燕市）	野上　良枝（南魚沼市）
林　　則子（南魚沼市）	小林　とみ子（聖籠町）			
☆スポーツ推進委員優良団体表彰				
令和７年度　推薦なし				
☆感謝状				
水戸部照夫（聖籠町）	中澤　章子（新潟市）	高岡美代子（新潟市）		

中ブロックスポーツ推進委員連絡協議会表彰				
小林　敬子（新潟市）	井口美奈子（長岡市）	内田　博志（上越市）	髙野　　宏（新発田市）	村山　大成（十日町市）
大瀧　時男（阿賀野市）				

北陸地区スポーツ推進委員協議会表彰				
宮原清一郎（新潟市）	渡辺智恵子（長岡市）	野田　峰子（長岡市）	関矢　政明（柏崎市）	西潟　真也（加茂市）
関根　　勝（十日町市）	松井佐代子（燕市）	熊倉　　学（妙高市）	宮崎　　実（南魚沼市）	小林　重則（聖籠町）
猪俣　峰子（刈羽村）	廣川　正彦（刈羽村）			

新潟県スポーツ推進委員協議会表彰				
杉山八重子（新潟市）	長場　代一（新潟市）	吉川　　悟（新潟市）	栗川　和也（新潟市）	小暮　節夫（新潟市）
平野　太一（新潟市）	柳沼　和美（新潟市）	日浦　　徹（新潟市）	小舟戸伸也（新潟市）	瀧澤　麻子（新潟市）
大川　　司（長岡市）	馬場みちえ（長岡市）	渡辺　　孝（上越市）	高橋　　裕（上越市）	店橋　　守（柏崎市）
今井　郁孝（柏崎市）	猪爪　義雄（柏崎市）	小林　政明（柏崎市）	菅沼　克之（柏崎市）	内山　　誠（柏崎市）
小林　一道（柏崎市）	島村真由子（新発田市）	酒井　和博（新発田市）	出村　　満（新発田市）	白勢　俊弥（新発田市）
宮川　祐一（阿賀野市）	熊倉　一廣（阿賀野市）	五十嵐亮一（阿賀野市）	長峰　史裕（阿賀野市）	土岐　一希（阿賀野市）
西　　智幸（胎内市）	髙崎　康也（聖籠町）	佐藤　元昭（聖籠町）	佐久間達也（聖籠町）	渡邉　史子（聖籠町）
肥田野篤史（聖籠町）				

▶令和８年度　新潟県スポーツ推進委員協議会事業計画◀

事業名	期日	会場
会計監査	令和８年４月21日（火）	新潟市内
第１回理事会・評議員会	令和８年５月12日（火）	新潟市内
第２回理事会	令和８年６月９日（火）	新潟市内
第３回理事会	令和９年２月16日（火）	新潟市内
役員会	令和９年１月12日（火）	新潟市内
表彰選考会	令和８年５月12日（火）	新潟市内
全国スポーツ推進委員連合総会	令和８年６月	東京都
第67回全国スポーツ推進委員研究協議会	令和８年11月５日（木）～６日（金）	群馬県

事業名	期日	会場
北陸地区スポーツ推進委員研修会	令和８年６月27日（土）～28日（日）	石川県
中ブロックスポーツ推進委員連絡協議会	令和８年５月21日（木）～22日（金）	静岡県
第65回新潟県スポーツ推進委員大会	令和８年10月３日（土）～４日（日）	糸魚川市
生涯スポーツ・体力つくり全国会議2027	令和９年１月29日（金）	新潟県
スポーツ推進委員リーダー養成講習会	未定	東京都
地区スポーツフェスティバル	各地区	各地区
地区研修会	各地区	各地区
広報「淡雪」発行	３月	－